



社 会 福 祉 法 人 福 徳 会

平成 28 年度 事業報告

特別養護老人ホーム 吉祥苑
ショートステイサービスセンター 吉祥苑
デイサービスセンター 吉祥苑
居宅介護支援センター 吉祥苑
障害者支援センター 吉祥苑

法人本部

- 1.法人の運営報告
- 2.事業活動について
- 3.人事労務
- 4.防災対策
- 5.助成金
- 6.年間スケジュール報告(法人及び職員・ご利用者)
- 7.ボランティアグループ受け入れについて
- 8.農園計画について
- 9.総評

1.法人の運営報告

【理事会・評議員会・監事監査の開催】

① 理事会について

平成 28 年 5 月 27 日(金)開催

議題 監事監査報告について

- 1.平成 27 年度事業報告について
- 2.平成 27 年度決算報告について
- 3.第三者委員の選任について

平成 28 年 12 月 26 日(月)開催

議題

- 1.給与規程の変更について
- 2.社会福祉法改正による定款変更について
- 監事監査報告について

平成 29 年 2 月 24 日(金)開催

議題

- 1.定款施行細則について
- 2.役員等報酬規程の見直しについて
- 3.評議員選任・解任委員会の運営細則について
- 4.評議員選任・解任委員の選任について
- 5.評議員選任候補者の選定について

平成 29 年 3 月 31 日(金)開催

議題

- 1.平成 28 年度第一次補正予算について
- 2.平成 29 年度事業計画(案)について
- 3.平成 29 年度予算(案)について

② 評議員会について

平成 28 年 5 月 27 日(金)開催

議題

- 1.平成 27 年度事業報告について
- 2.平成 27 年度決算報告について
- 3.第三者委員の選任について

平成 28 年 12 月 26 日(月)開催

議題

- 1.社会福祉法改正による定款変更について
- 監事監査報告について

平成 29 年 2 月 24 日(金)開催

議題

- 1.定款施行細則について

平成 29 年 3 月 31 日(金)開催

議題

- 1.平成 28 年度第一次補正予算について
- 2.平成 29 年度事業計画(案)について
- 3.平成 29 年度予算(案)について

③ 監事監査について

平成 28 年 5 月 27 日(金)開催

監査実施内容:平成 27 年度事業報告・財務諸表関係監査

監査の意見及び指摘事項:特になし

平成 28 年 12 月 20 日

監査実施内容:平成 28 年度上半期事業報告・財務諸表関係監査

監査の意見及び指摘事項:

- ・内部経理監査についての内容と詳細についての質問があり、法人出納職員、内部経理監査担当理事である土屋俊夫氏及び内部経理監査担当である介護主任とで、経理規定に則り内部経理監査を行っている旨を報告した。尚、その旨を事業報告にも詳細を追加して記載する事とした。
- ・人材の確保はできているかという意見があり、事業報告の 14 ページにも記載があるように、介護職員退職者 2 名に対し、5 名の入職があり現在も就労が継続していることから、僅かではあるが、人材の確保ができ定着に向けられていることを述べた。
- ・会計に関しては概ね予算通りである。

【その他】

内部経理監査について

平成 28 年 5 月 16 日(月)実施

実施内容・・・平成 27 年 12 月から平成 28 年 3 月分の内部経理監査

(内部経理監査担当:土屋俊夫理事、介護主任及び出納職員により経理規定に則り監査を行った。)

指摘事項:特になし

平成 28 年 9 月 26 日(月)実施

実施内容・・・平成 28 年 4 月から平成 28 年 7 月分の内部経理監査

(内部経理監査担当:土屋俊夫理事、介護主任及び出納職員により経理規定に則り監査を行った。)

指摘事項:特になし

平成 29 年 1 月 26 日(木)実施

実施内容・・・平成 28 年 8 月から平成 28 年 11 月分の内部経理監査

(内部経理監査担当:土屋俊夫理事、介護主任及び出納職員により経理規定に則り監査を行った。)

指摘事項:特になし

指導監査について

平成 28 年 6 月 21 日(水)実施

指導監査の対象・・・法人・特養・ショートステイ・居宅

指摘事項・・・なし

2.事業活動収支について(事業活動収支計算書)

〈サービス活動収益〉 340,770,576 円 前年度対比 -446 万円(-1.3%)

主な要因

- ①居宅介護支援介護料収益の減少
- ②その他の事業収益(補助金事業収益)の減少
- ③障害福祉サービス等事業収益の減少

①の居宅介護支援介護料収益を稼働率 80%で見越していたが、非常勤職員が常勤にキャリアアップを図れなかった為ケアプラン料も少なく、十分な収益が見込めなかった。

②の補助金事業収益は、障害者雇用に対する補助金額も、受給額の限度があり 27 年度より収益が見込めなくなっている。

③の障害者支援の相談支援料は、年度当初、配属していた職員の退職が要因となり、障害福祉サービス事業を一時停止していた為、収益も見込めなかった。

〈サービス活動費用〉 307,709,479 円 前年度対比 -2,110 万円(-6.4%)

主な要因

- ①人件費の減少
- ②水道光熱費の減少

③広報費の減少

一番は①の人件費の大幅な減少が要因として考えられる。27年度と28年度を比較すると、27年度は相談員1名、看護職員1名、管理栄養士1名、事務職員1名の退職があったが、28年度に新たな入職は無く、法定福利費を含む人件費は1,330万円の減額、又、28年度は介護職員が充足しつつある状況であり、派遣職員の雇用を控え直接雇用者を採用している為、派遣職員費は500万円の減額となった。

②の水道光熱費に関しては、ESパネルを設置し、電気の見える化を図ったことにより、一度に供給する電力を抑え、基本料金の削減に向けた。

③の広報費は、27年度にホームページをリニューアルした事により、初期費用を投資したが、2年目以降は料金がかからない為、経費を抑えることができた。

〈サービス活動増減差額(サービス活動収益-サービス活動費用)〉

33,061,097円 前年度対比 +1,664万円(+101.4%)

〈当期活動増減差額〉 34,550,432円 前年度対比 +1,242万円(+56.1%)

3.人事労務

〈福利厚生〉

全職員を対象とした健康診断の他、夜勤職員を対象とした健康診断、又、介護職員を対象とした腰痛検診を行った。

8月にストレスチェックを実施し、メンタルヘルス不調の未然防止に努めた。(対象者40名、受験率75%)

11月にはインフルエンザの予防接種を行い感染予防対策に努めた。

〈採用・退職〉

採用

介護部	デイサービス部	給食部	居宅	看護部	事務その他	合計
8	6	1	1	0	4	20

退職

介護部	デイサービス部	給食部	居宅	看護部	事務その他	合計
5	7	1	1	1	6	21

介護職員採用者8名に対し退職者が5名と僅かではあるが、介護職員の人材定着に繋がっている。又介護職員に関して、28年度採用者の退職は1名ということから、マンツーマン指導や、相談できる関係性、コミュニケーションが図れる環境作りができていているといえる。

退職者に関しては、妊娠をきっかけとし退職した女性職員が2名、身体の不調や、他の職員間とのコミュニケーションが上手くとれない事、又、職員間との性格の不一致により、良い関係性を築けないことが退職の原因である職員もいた事は、人材の定着に繋がらなかった事として今後の大きな課題が残される結果となった。

<キャリアアップ>

- ・正職員登用試験合格者・・・3名(介護職員)
- ・初任者研修受講修了者・・・5名(介護職員4名、デイサービス職員1名)
- ・キャリアアップ助成金対象者・・・1名(処遇改善コース 短時間労働者の労働時間延長)

4.防災対策

年3回の防災訓練では、避難誘導訓練の他、消防署員より水消火器を使用した消火器の使用方法を学んだ。

その他スマートフォンのグループ LINE を使用した訓練を行い、短時間で職員を招集する仕組みを新たに創設した。

設備面では、消防法の改正に伴い、警報設備が消防機関へ自動通報される火災報知機の設備へ切り替えを行い、火災報知機が作動した場合に119番通報される仕組みへいち早く切り替えた。又同時に、屋外貯水槽から供給される水を停電時にも供給できるよう、蛇口を取り付ける工事を行い生活水の確保にも対応できるよう努めた。

その他、災害停電時にも飲料が供給できる自動販売機を設置したり、停電時にも電話の使用ができるよう、電気が不要である電話機を設置したりと災害時における対策を強化した。

5.助成金

千葉県共同募金会よりティルト式車イス購入の助成を受ける。

ティルト&リクライニング式車イス2台購入額140,000円(内助成額105,000円)

6. 年間スケジュール報告

○法人

	スケジュール内容	報告内容
4 月	4/1 職員昇給、昇格、辞令、雇用契約	正職員は、シフト通りの勤務が可能な職員について1号級以上の昇格、又非常勤については勤務形態に応じて10円以上の昇給を行った。
	4/1 横芝光町騒音防止対策施設維持管理費等補助金に係る実績報告	実績報告額 11,338,235円 (内訳 電気代 11,129,075円 電気管理料 209,160円)
	4/1 現在入所者平均年齢状況報告書	4/9 県へ報告 平均年齢 男性 76.2歳・女性 88.1歳・全体 84.8歳
	4/1 現在入所者状況報告書	4/9 県へ報告 入所待機者数 80名 特例入所判定前の要介護1・2の入所待機者数 32名
	4/1 現在職員状況調査報告 (以降の変更は都度変更届にて報告)	4/9 県へ報告 常勤換算数 介護:20.2人 看護 4.0人
	新規高卒者採用状況報告	新規高卒採用者なし
	3月会計月次報告	5/31 報告
	水質検査(9項目)	4/15 実施 問題なく水質基準に適合
	給水設備点検 水道技術管理者点検	4/13 実施 受水槽ドレン管バルブ廻り配水管漏水有り。 バルブ閉め不良有り。
	浄化槽点検 2回	4/2・4/15 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	4/12 実施 異常なし
	窓ガラス清掃・網戸清掃	4/26 実施
	ゴミ置き場洗浄消毒 2回	4/11・4/25 実施
	浴室清掃	職員により行った為委託なし。
E号車車検	4/10 実施	
5 月	内部経理監査 (平成27年12月～平成28年3月分)	5/16 実施
	監事監査	5/27 実施
	監事監査報告(県へ)	6/10 報告
	平成27年事業報告及び決算報告 理事会及び評議員会	5/27 理事会及び評議員会にて報告
	事業報告及び決算報告 (県及び福祉医療機構へ)	6/29 県へ・6/29 福祉医療機構へ報告
	特殊建築物及び設備定期報告	5/10 実施 調査による指摘はなし
	ごみ拾い清掃イベント	5/14 実施 職員12名・ご家族5名で施設内外の清掃を行った。草刈り作業だけでなく、裏庭にアイリスの球根を植える作業も行った。
	家族会開催	6/25 開催 会長及び副会長の選任について 28年度事業計画による年間スケジュールについて 家族会でできることについて

	4月会計月次報告	5/31 報告
	水質検査 51項目	5/20 実施 問題なく水質基準に適合
	給水設備点検 水道技術管理者点検	5/6 実施 受水槽ドレン管バルブ廻り配管漏水有り。
	浄化槽点検 2回	5/9・5/23 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	5/9 実施 異常なし
	ゴミ置き場洗浄消毒 2回	5/6・5/23 実施
	浴室清掃	職員により行った為委託なし。
	C号車車検	5/15 実施
	水道立入検査(山武保健所)	5/16 実施 問題なし
	県指導監査	6/21 実施 監査の対象:法人・特養・ショートステイ・居宅 指摘事項なし
	個人面接	6/29～7/6 全職員を対象とし個人面談を行った。
	賞与支給	6/29 支給 自己評価及び目標設定シートを基に人事考課 を行い、賞与に反映させた。 又、第三者からのプラス評価についても賞与 に反映させた。 人事考課内容 100%以上・・・50名 100%未満・・・16名
	給食施設巡回指導	6/30 実施 結果:改善事項なし
	給食運営状況報告	6/7 報告 内容:1日平均職数、給食従事職員数、 1日1人当たりの食材料費等の報告
	芝山町民生委員及び児童委員訪問	6/20 来苑 10名での訪問、見学
6月	5月会計月次報告	6/30 報告
	・ボイラー保守点検・貯湯槽清掃	6/26 実施 NO.2ボイラー主電磁弁油漏れの為交換実施 NO.2ボイラー切替電磁弁組立油漏れの形跡 有り。 貯湯槽内部清掃及び消毒実施
	衛生害虫及びねずみ防除(全館)	6/29 実施 1Fにてクロキブリ捕獲 2F脱衣室及びクリーンルームにてチョウハエを捕獲し た為薬剤処理を行った 厨房内においては捕獲なし
	水質検査 9項目	6/17 実施 問題なく水質基準に適合
	水道技術管理者点検 貯水槽清掃	6/1 実施 受水槽ドレン管バルブ廻り配管漏水有り。 6/25 上記不良について取替工事完了。
	浄化槽点検 2回	6/4・6/18 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	6/8 実施 異常なし
	ゴミ置き場洗浄消毒 2回	6/13・6/27 実施
	浴室清掃	職員により行った為委託なし。
		県施設長会議
7月	7/1 現在入所者状況報告書	7/8 報告 入所者数 60名、入所待機者数 57名
	6月会計月次報告	7/29 報告

	水質検査 9 項目	7/15 実施 問題なく水質基準に適合
	給水設備点検・水道技術管理者点検	7/5 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	7/2・7/16 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	7/7 実施 異常なし
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	7/8・7/22 実施
	浴室清掃	職員により行った為委託なし。
8 月	水質検査 25 項目 原水 2 箇所水質検査	8/19 実施 問題なく水質基準に適合
	レジオネラ検査	10/21 実施 1F 大浴槽及び特殊浴槽にて基準値以上のレジオネラ属菌が検出された。 三栄メンテナンスに消毒及び洗浄を依頼しその後 12/3 に再検査を実施し、基準に適合した事を確認した。
	水道技術管理者点検・給水設備点検	8/1 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	8/6・8/20 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	8/4 実施 異常なし
	窓ガラス清掃・網戸清掃	8/29 実施
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	8/9・8/26 実施
	浴室清掃	職員により行った為委託なし。
	7 月会計月次報告	8/31 報告
9 月	内部経理監査(4 月～7 月分)	9/26 実施
	ロザリオ福祉まつり出店	9/25 社会福祉法人ロザリオの聖母会でのロザリオ福祉まつりへおにぎり及びゆでたまごを出店し、45,800 円を売り上げた。
	消防設備総合点検	9/13 実施 誘導等ランプ取替時期が経過 11/21 誘導等ランプ 20 本交換完了
	衛生害虫及びねずみ防除(厨房)	9/20 実施 休憩室及び食品庫にてクロコキブリを捕獲、その他チョウバエを捕獲した為フラッシング及び残留噴霧を行った。
	水質検査 9 項目	9/16 実施 問題なく水質基準に適合
	水道技術管理者点検	9/1 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	9/10・9/23 実施 9/29 浄化槽清掃実施
	電気工作物定期点検	9/6 実施 異常なし
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	9/12・9/26 実施
	浴室清掃	職員により行った為委託なし。
	地下タンク立入検査	9/29 実施(匝瑳市横芝光町消防組合消防本部) 結果:地下タンク貯蔵所地下タンクからギアポンプまでの地上配管の変形を改修すること。 ⇒現在三菱重工冷熱(株)へ修理依頼中
	1 号車車検	9/25 実施

	8月会計月次報告	9/30 報告
10月	ごみ拾い清掃イベント	10/9 実施 職員 14 名・ご家族 4 名で施設内外の清掃を行った。雨天の為、短時間の作業となってしまった。作業終了後は、昼食にチゲうどん、かき玉うどんを振る舞った。
	事業調査表提出	10/28 提出(厚労省)
	10/1 現在入所者状況報告	10/10 報告 入所者数 59 名、入所待機者数 63 名
	9月会計月次報告	10/31 報告
	電気工作物定期点検	10/6 実施 異常なし 法定年次点検 10/16 実施
	給水設備点検・水道技術管理者点検	10/4 実施 異常なし
	水質検査 9 項目	10/21 実施 問題なく水質基準に適合
	浄化槽点検 2 回	10/8、10/22 実施 異常なし
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	10/14・10/24 実施
11月	監事監査	12/20 実施
	監事監査報告(県へ)	12/28 報告
	理事会及び評議員会	12/26 開催
	個人面談	12/12-12/18 実施
	10 月月次報告	11/30 報告
	ホワイ-点検	12/11 実施
	水質検査 25 項目	11/18 実施 問題なく水質基準に適合
	水道技術管理者点検	11/2 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	11/5、11/19 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	11/7 実施 異常なし
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	11/14・11/28 実施
12月	賞与支給	12/10 支給 自己評価及び目標設定シートを基に人事考課を行い、賞与に反映させた。 又、第三者からのプラス評価、お願い評価についても賞与に反映させた。 人事考課内容 100%以上・・・46 名 100%未満・・・15 名
	給食施設栄養管理状況報告書提出	12/9 報告
	11 月会計月次報告	12/31 報告
	衛生害虫及びねずみ防除(全館)	12/6 実施 1F にてクロキブリ成虫 2 匹、幼虫 4 匹の捕獲有り。ベイト剤の設置やエアゾール剤の噴霧で対処した。 ねずみの捕獲はなし。
	水質検査 9 項目	12/16 実施 問題なく水質基準に適合
	水道技術管理者点検	12/9 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	12/3、12/17 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	12/3 実施 異常なし
	窓ガラス・網戸清掃	12/22 実施

	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	12/16・12/26 実施
1 月	内部経理監査(8 月～11 月)	1/26 実施
	1/1 現在入所者状況報告	1/6 報告 入所者数 58 名、入所待機者数 71 名
	12 月会計月次報告	1/31 報告
	給水設備点検・水道技術管理者点検	1/5 実施 異常なし
	水質検査 9 項目	1/20 実施 問題なく水質基準に適合
	浄化槽点検 2 回	1/7、1/21 実施 原水ポンプ不具合有り 要交換→(2/7 原水槽交換作業実施)
	電気工作物定期点検	1/4 実施 異常なし 発電装置オイル劣化の為要交換
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	1/13・1/23 実施
2 月	感染症結核定期健康診断報告	4/3 報告(山武健康福祉センター)
	1 月会計月次報告	2/28 報告
	水質検査 25 項目	2/17 実施 問題なく水質基準に適合
	水道技術管理者点検	2/3 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	2/4、2/18 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	2/9 実施 異常なし 発電装置オイル劣化の為要交換
	ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	2/10・2/24 実施
3 月	理事会及び評議員会	3/31 実施
	平成 29 年度昇給、昇格等査定	勤続 1 年以上の職員に対し、勤務成績等により 1 号以上の査定を行った。 【対象者】 正職員・・・・・・21 名 非常勤職員・・ 6 名
	2 月会計月次報告	3/31 報告
	消防設備点検	3/10 実施 スプリンクラー設備について: 圧力タンクの低下有り 要調査 →原因を調査中
	衛生害虫及びねずみ防除(厨房)	3/9 実施 食品庫にてクロキブリの幼虫 2 匹の捕獲有り。 ねずみの捕獲や生息に繋がる形跡はなし。
	水質検査 9 項目	3/17 実施 問題なく水質基準に適合
	水道技術管理者点検	3/10 実施 異常なし
	浄化槽点検 2 回	3/4、3/18 実施 異常なし
	電気工作物定期点検	3/2 実施 異常なし 発電装置オイル劣化の為要交換
ゴミ置き場洗浄消毒 2 回	3/13・3/24 実施	

○利用者及び職員

4 月	行事等	お花見(桜) 花見弁当 (6/29~4/6)	重箱に昼食を詰め、施設裏庭にて花見をしながら昼食を摂った。重箱よりおかずを取り分けたり、汁物も紙カップで飲む等のスタイルをとったりいつもとは違う雰囲気での昼食であった。ご利用者からも「竜宮城のようだ」と大変喜ばれていた。
		お花見(桜) 大総保育所にて (4/18)	大総保育所よりお花見及びお茶会の誘いがあり、散歩がてらご利用者と保育所へ出向いた。 いつもは車で外出する事が多かったが、歩くことによりリハビリにも繋がった。園児達と自己紹介をし合ったり、一緒にお茶菓子を食べたりご利用者も大変喜ばれていた。施設には咲いていない八重桜も見事であった。
		お花見(藤) (4/25・4/26 4/27・4/29)	デイサービスのご利用者を対象に藤の花を見学に行った。ご利用者のお宅よりぜひにとお誘いを頂き、横芝光町木戸台にある伊東様宅へ見学に行った。藤棚に立派な藤が咲いており、又、庭園にはベンチが設置されていた為、ご利用者もゆっくりと眺めることができた。花の香りも楽しめた為、視覚だけでなく嗅覚の刺激にも繋がった。
		外食 (4/14)	特養及びショートのご利用者とはんどう太郎へ。事前にメニューより注文をしておき、到着時にお料理が運ばれてくるよう毎回配慮をしている。 相談員・看護職員・機能訓練指導員・介護職員と他職種とも連携しご利用者へ付き添い、会話を楽しみながらの外食であった。
		音楽療法 (4/4・4/11・4/25)	延 62 名参加 春の歌を中心に、歌詞カードを使用することなく当時を思い出しながら歌唱した。花にまつわるエピソードを職員と語り合う場面も見られた。
		筍御膳 (4/28)	【メニュー】 筍ご飯・赤魚の西京味噌焼き・筍の土佐煮・おろし和え・清まし汁 (筍は職員が収穫したものであり、ご利用者と一緒に皮むきを行い、翌日の食事をたいそう楽しみにしていたご利用者もいた。)
		いちご大福 (4/26)	ホットプレートにて焼いた大福の皮にいちごと餡を包みながら召し上がって頂いた。包む作業は可能な限りご利用者自身に行っていたいただき、食べる意欲もわいたように思えた。
会議等	全体会議(4/1・4/2) 衛生委員会(4/15) カンファレンス(4/13) (施設サービス計画書会議含む) 給食会議(4/5) (栄養サービス計画書会議含む) 業務改善会議(4/15) 高齢者権利擁護、身体拘束廃止検討委員会(4/7) 個別機能訓練会議(4/18・4/29) 各部署会議	【全体会議】 28年度の事業計画の説明や自己評価表について、又、アイデア募集企画の表彰式を行った。 【衛生委員会】 喫煙に関するアンケートを集計し、節度ある喫煙する事を心がけるよう喚起した。 【カンファレンス】 介護・看護・施設ケアマネージャー・管理栄養士・機能訓練指導員及び施設長にて状態変化のあるご利用者のケアの方法を話し合った。又、次回の入所候補者についても確認し周知した。 【業務改善会議】 新卒採用についての高校への挨拶回りの確認を行っ	

		内部研修 (喀痰吸引実地研修(随時)・接遇 (4/28・5/7)・排泄(9/28))	た。 接遇研修 資料を基に介護における接遇研修を行った。チェックリストを活用し、態度や言葉遣い、マナーが適切であるかについてチェックしながらの研修を行った。
5 月	行事等	チューリップ見学 (4/8・ 4/11～4/14)	匝瑳市野栄にある花の広場へデイサービスご利用者を対象に外出した。開催日の都合上、予定の5月よりも早まった見学であった。普段あまり歩くことの少ないご利用者も、色彩豊かなチューリップを、ご自分の足で歩きながら観て廻っていた。車中では、演歌を聴きながら職員と楽しそうに歌を歌っているご利用者の姿も見られた。
		お花見(藤) (5/2・5/3)	ショートステイご利用者を対象に匝瑳市龍頭寺へ見学に行った。両日共に3名ずつと少人数ではあったが、少しでも外出の機会を設けご利用者へ季節感を味わってもらいたいという思いであった。ご利用者からは、また来られて良かったと喜んでおられた。
		外食 (5/18)	山武市うおたみにて外食。 店内に一部座敷があることから、今回のご利用者については比較のご自分で独歩可能であることや確実に座位が保てるご利用者の外出とした。なかおち定食や、豚肉のしょうが焼き定食がご利用者の人気メニューであった。 5/24～5/27・5/30～6/3 デイサービスのご利用者を対象としばんどう太郎への外食に行った。事前の準備とし、ご家族に外食の有無の確認や金額、又、全ご利用者を対象とする事から、スケジュール組みに時間を要した。
		音楽療法 (5/9・5/23)	延32名参加 昔の歌を歌詞を見ず歌唱し、当時の小学校や出身地等思い出を語る場面もあった。
		端午の節句御膳 (5/5)	【メニュー】 ちまき風中華おこわ・鶏のつくね おろしぼん酢・白菜とかにの旨煮 中華風コンスープ
		柏餅作り (5/25)	【メニュー】 柏の葉に見立てた生地をホットプレートで焼き、あんこをのせて包み召し上がるイベントを行った。職員がご利用者に声をかけながら包むお手伝いをしながらの内容は、とても楽しいひと時であった。
		母の日デザート (5/7)	カーネーションに見立てた練りきりをご利用者に提供した。
		他	5/20【長崎県郷土料理】 大村寿司・赤魚の柚子胡椒焼き・ちゃんぽん風スープ・カステラ 5/17【ホップサーカス見学】 市原市アリオ市原へ特養・ショートご利用者とサーカスを観に出掛けた。9:00～16:30の長時間の遠出の為、車酔いが心配であったが、体調不良のご利用者もおらず外出する事ができた。早めに到着し、近くのコンビニでホットスナックやパン等の軽食を済ませた。その後サーカスを見るご利用者の目はとても輝いており

		大変喜んでいました。昼食はサービスエリアにて、ラーメンやまぐろ丼等好きな物を選び召し上がった。今までに無い経験をしたであろうご利用者との思い出は、職員の日にも今でも焼きついており、心に残る外出であった。 (チケット協賛:千葉県社会福祉協議会)
会議等	介護職員腰痛健診(5/21) ごみ拾い清掃イベント(5/14) 衛生委員会(5/13) 感染症対策委員会(5/23) カンファレンス(5/11) (施設サービス計画書会議含む) 給食会議(5/10) (栄養サービス計画書会議含む) 業務改善会議(5/16) 個別機能訓練会議 防災訓練及び防災委員会(5/12) リスクマネジメント委員会(5/18) レクリエーション会議 各部署会議	【感染症委員会】 マニュアルの見直しやノロウイルスに対する個室管理について話し合った。又、感染症内部研修の日程や内容について決定した。 【リスクマネジメント委員会】 ヒヤリハット及び事故報告の分析及び検証、再発事故防止の為の対応策の検討を行った。 【給食会議】 イベントの反省や各ご利用者の食事摂取量や形態の見直しを行った。 その他会議 食事・口腔担当者会議 5/18 ご利用者に対する食事での席次や口腔ケアの方法を口腔ケア担当職員間で話し合った。
	内部研修(高齢者権利擁護、身体拘束廃止(5/16・5/18)・喀痰吸引 実地研修(随時)・レクリエーション(未実施))	【内部研修】 ケアチェックリスト作成に関する研修 5/16・5/17・5/18 ケアプランを作成する際のチェックリストの書き方について研修を行った。 内部研修(高齢者権利擁護・身体拘束) 食事介助の際、ごはんの数種類の副菜を混ぜて食事介助を行っている職員を目にした為、混ぜたご飯を職員が実際口にしてみるという研修を行った。 介助される側の気持ちになりケアをしなければならぬという事を改めて学んだ。
6月 行事等	航空博物館見学 あじさい見学 (6/14・6/17 6/20・6/29)	デイサービスのご利用者を成田航空科学博物館・ひこうきの丘・木戸台あじさい街道を見学する企画であった。 晴天の日は少々暑く、途中ベンチで休まれるご利用者もいた。ご利用者からは、食べる所や買い物ができる所があったらいいのに。という声もあった為、来年度は上記の内容も考慮したうえで計画を立てることとした。
	梅干作り	梅の出来が悪く、梅を使用した調理イベントは実施できなかった。
	梅ジュース作り	梅の出来が悪く、梅を使用した調理イベントは実施できなかった。
	外食 (6/24)	ばんどろ太郎へ 普段野菜をほとんど召し上がらないご利用者が、野菜サラダを召し上がっていた。場所や気分が変わると食欲も出るという事を更に実感した。
	あじさい御膳 (6/21)	【メニュー】 豚肉の梅しそ巻きおろしソース・スッキーニのマヨしょうゆ炒め・もずくとトマトの和え物・清まし汁・あじさいゼリー
父の日デザート	プリンの上に葉に見立てた緑色のクリームと花に見立てた黄色いクリームをご利用	

	(6/10)	<p>用者に絞ってもらう工程を行いパウ風プリンを完成させた。 クリームを絞る作業は手指の運動にも繋がり、食べるだけでなく、視覚でもご利用者を楽しませることができた。</p>	
	音楽療法 (6/13・6/27)	<p>延 54 名参加 季節の歌を歌いながら、窓からの景色により季節を感じている場面がうかがえた。</p>	
	他	<p>6/10【東京都郷土料理】 深川井・魚介のかき揚げ・小松菜の和え物・あずき煮 6/23 【大総小学校交流会】 2・3・6 年生の児童による歌や演劇を観覧した。ふれあいタイムでは、児童からご利用者へ手作りのうちわをプレゼントされ、大変喜んでいました。</p>	
会議等	<p>衛生委員会(6/24) カンファレンス(6/8) (施設サービス計画書会議含む) 給食会議(6/7) (栄養サービス計画書会議含む) 業務改善会議(6/24) 個別機能訓練会議(6/8・6/21) 各部署会議</p>	<p>【衛生委員会】 夜勤職員の配置と1人当たりの回数の増加による負担をどのように軽減していくかを話し合った。 カンファレンスではご利用者のベッドセンサーの設置について確認し合った。 その他会議 食事・口腔担当者会議 6/9 食堂の座席の検討や、備品の設置場所について、又、配膳等の効率の良い方法を話し合った。</p>	
	<p>内部研修 (喀痰吸引実地研修(随時)・感染症 (食中毒予防 6/27・7/4))</p>	<p>【内部研修(HIV について)】6/3 国保旭中央病院より中村朗先生による講義を出前研修という形で受けた。 HIV に関する基礎知識や国内外、県内の現状や病院での感染対策、エイズと高齢者介護の結びつきや今後の在り方について学んだ。 内部研修(感染症(食中毒)) (株)明治による、食中毒の基礎知識や食中毒予防のポイントを学んだ。又、外部の方々にも参加して頂く為ご家族にご案内をしたところ、1名の出席があった。</p>	
7月	行事等	七夕飾り	<p>七夕に向け、ご利用者と七夕飾りを行った。又、短冊にも願い事を書いて頂く事で、季節感を感じたり手先の機能訓練に繋がった。</p>
		<p>外食 (7/13)</p>	<p>ばんどう太郎へ 仇の握り寿司は弾力があり誤嚥の可能性はあるが、ご利用者の希望もあり、メニュー通りの注文とした。ご利用者へは嫌味にならない程度の声掛けをし、十分注意しながら問題なく完食する事ができた。</p>
		<p>音楽療法 (7/11・7/25)</p>	<p>延 64 名参加 たなばたさま・茶摘み等季節の歌を歌い、又、歌の間に盆踊りを踊る方への拍手等、他者を認め、認める事への喜びの笑顔も見受けられた。</p>
		<p>土用の丑の日 (7/30)</p>	<p>【メニュー】 うな井・冬瓜のかにあんかけ・きゅうりとささみの和え物・清まし汁</p>

		七夕御膳 (7/7)	【メニュー】 七夕そうめん・豚肉の野菜巻き煮・ブロッコリーとえびのマヨ炒め・七夕ゼリー
		かき氷 (7/26)	かき氷を作り、いちごミルク・抹茶あずきのどちらかを選び召し上がって頂くイベントを行った。特養・ショートのご利用者には小さめの器を用意した為、両方味わうことができたが、デイサービスのご利用者の器は大きめだった事もあり、おかわりはほぼされなかった。
		すいか割り (6/23・7/1)	【メニュー】 玄関前にて、ご利用者とスィカ割りを行った。勢いよく割れた際には拍手と歓声があつた。屋外の為、下に落としても気にする事なく又、みんなで青空の下で食べるスィカは格別であった。 昨年は、スィカ割りでスィカを食べ、同日のおやつもスィカであり、ご利用者が飽きてしまう為、別のおやつを用意した。
	会議等	衛生委員会(7/19) 感染症対策委員会(7/8) カンファレンス(7/13) (施設サービス計画書会議含む) 給食会議(7/5) (栄養サービス計画書会議含む) 業務改善会議(7/22) 高齢者権利擁護、 身体拘束廃止検討委員会(7/7) 個別機能訓練会議(7/3・7/29) レクリエーション会議(7/29) 各部署会議	【給食会議】 検食時間の徹底や配膳車の配置時間について再度検討した。 【身体拘束廃止検討委員会】 施設内でのケアの中で起こり得る身体拘束、又どのような事が身体拘束であり不適切なケアであるか、不適切なケアを見かけた場合には、委員会メンバーとして何をすべきかを話し合った。 【感染症対策委員会】 エイズの研修についてのアンケート結果の報告や、適切な感染症予防対策が行われているか施設内を周り確認した。 その他会議 食事・口腔担当者会議 7/14
		内部研修(看取り)(喀痰吸引実地研修)・職員ストレスチェック(7/27・7/28)	【内部研修(ストレスチェック制度について)】 労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度の基礎知識や、実施時期及び方法を学び、インターネットを利用したストレスチェックの実施について学んだ。
		外出	台風の為延期とした。
8月	行事等	音楽療法 (8/8・8/22)	延 36 名参加 毎月同じ曲目を数曲入れることにより、歌詞を思い出し歌うことができた。当時の思い出を語ったり、台風の様子を語り過ごした。
		流しそうめん (8/8・8/9～8/12)	全ご利用者が楽しめるよう、数回に分け流しそうめんを行った。 雨天が多かった為屋外ではなく、ロビーにて行ったが、吹き抜けからの陽もあつた事から特に違和感無く行えた。何度か行っている途中で、竹の下に長テーブルを置くとご利用者が安定した状態で楽しむ事ができることがわかった。来年度からは、長テーブルをセッティングし行ってみることにする。
		屋台風鉄板焼き (8/3)	焼きそば、たこ焼き、お好み焼きをバイキング形式で提供した。 通常の食事の場合よりも形態を上げて食べられるご利用者やおかわりをたくさんするご利用者もあり、食欲の出るイベントであったと感じる。 ホットプレートを使用しているイベントであり、配線は十分に注意していたが、職員

		<p>間での連絡や確認不足により一部コンソートの配線ミスが生じた。次回行う際には更に注意し、最終確認を怠らないよう行う。</p> <p>【メニュー】 お好み焼き・焼きそば・たこ焼き・おろし和え・中華スープ</p>	
	<p>ところてん (8/26)</p>	<p>ところてん突きでところてんを作り、酢醤油及び黒蜜のお好きな味にて楽しんで頂いた。</p> <p>ご利用者自身はおいしく召し上がって頂けたと思うが、事前に計画を立てていたにも関わらず職員間との連携が不足し、特養及びショートご利用者のイベント時間をオーバーし、デイサービスのご利用者をお待たせする事態となってしまった。</p>	
		<p>8/23【静岡県郷土料理】 茶飯・桜海老のかき揚げ・静岡おでん・ほうれん草のわさび和え とろろ芋汁</p>	
9月	<p>会議等</p>	<p>衛生委員会(8/5) カンファレンス(8/3) (施設サービス計画書会議含む) 給食会議(8/2) (栄養サービス計画書会議含む) 業務改善会議(8/19) 個別機能訓練会議(8/9) リスクマネジメント委員会(8/24) 各部署会議 職員健康診断(8/31)</p>	<p>【衛生委員会】 時間外労働のあり方について話し合った。</p> <p>【業務改善会議】 新卒採用者見学状況について、又介護部副主任の起用について話し合った。</p> <p>【リスクマネジメント委員会】 事故報告書について振り返りシートの活用方法について話し合った。又、離苑事故防止の為の、ご利用者の顔写真の準備について話し合った。</p>
		<p>内部研修(喀痰吸引実地研修(随時)・リスクマネジメント(8/26))</p>	<p>【内部研修(リスクマネジメント)】 介護現場における危険予知訓練により安全な環境作りの手法を学んだ。他部署でのグループワークとし、様々な視点から危険予知をすることにより、危険予知訓練の必要性を学んだ。</p> <p>又、インターリスク総研に講師を依頼し、外部施設(グループホームなるとう)の職員と合同での研修となった。</p>
			<p>対象者 44 名実施</p>
	<p>敬老会 敬老の日 (9/16)</p>	<p>長寿のお祝いを行い、ボランティアグループを呼んでのお祝いとなった。昼食には、松花堂弁当を振る舞い、人生の大先輩であり今の社会を作り上げてくれたご利用者のみなさんに敬意感謝の意を表した。</p> <p>【メニュー】 鮭ちらし・鶏の照り焼き・さつまいもの甘煮・ほうれん草のおひたし・清まし汁・梨・苺羊羹</p>	
	<p>外出 (9/12)</p>	<p>ばんどう太郎に外出へ。</p> <p>食事の形態やメニュー内容についても事前に確認し、握りのネタを缶からマグロへの変更を依頼したり、味噌汁の具を缶から豆腐に変更を依頼したりと嚙下等にも配慮しながら企画を進めていった。</p> <p>8/22に予定していたが、台風の為延期とし9/12に再度計画を立て直した企画であった。</p>	

	海苔の佃煮作り	2月に実施予定
	横芝光町敬老会 (7/29)	大総地区福祉のつどいへ参加。会食では、ちらし寿司や漬物をおいしいおいしいと大変喜ばれていたご利用者の姿が見られた。又、他のご利用者にお茶菓子の開封をお手伝いしている別のご利用者の心温まる様子が見られた。演目では、スコップ三味線のリズムによって一緒に机を叩いているご利用者もいた。大総地区のボランティアさんが、帰り際に手を貸して下さり大変有り難く感じた。
	ショッピング (9/20・9/21・9/23 9/26・9/28・9/29 9/30)	デイサービスのご利用者を対象とし、ビックハウス、サンドラック、シルク、ミヤマへ買い物の機会を設けた。普段買い物にはなかなかいけないご利用者にとって、とても楽しみのある行事であった。男性のご利用者は買う物に戸惑うのに対し、女性のご利用者は何を買おうかと吟味している光景には男女の違いであると感じた。上記の店舗へは、初めての利用であった事から、事前に各店舗へ挨拶に行ったがどのお店においても協力的であった。
	おはぎ (9/27)	ラップにあんこをのせ軟らかめのつぶしたご飯を丸め召し上がってもらったイベントを行った。あんこが若干軟らかめだった事もあり、苦戦していたご利用者もいたが、美味しいと召し上がっていた。 職員とご利用者で共同作業を行う楽しいイベントであった。
	音楽療法 (9/12・9/26)	延 48 名参加 もみじ、里の秋等季節の歌を中心に歌唱した。秋を想い、収穫や祭、食欲の話題もあがった。
	会議等	<p>衛生委員会(9/2) カンファレンス(9/14) (施設サービス計画書会議含む) 感染症対策委員会(9/9) 給食会議(9/6) (栄養サービス計画書会議含む) 業務改善会議(9/23) 個別機能訓練会議(9/6) 防災訓練及び防災委員会(9/30) レクリエーション会議(9/26) 各部署会議 内部研修(喀痰吸引実地研修・接遇・食事介助)</p> <p>【衛生委員会】 ストレスチェックの実施報告を行った。</p> <p>【カンファレンス】 入所後1ヶ月経過したご利用者のケアについて見直しを行った。</p> <p>【感染症対策委員会】 冬季の感染症対策について確認を行った。</p> <p>【給食会議】 山武保健所よりO157の通達があった旨を報告し注意を喚起した。</p> <p>【防災訓練】 祝日勤帯の火災発生を想定し、初期消火・119番通報・避難誘導を行うことにより緊急時にも対応できるよう訓練を行った。</p> <p>内部研修(排泄) 9/28 オムツの正しい当て方とサイズについて学んだ。 基礎から学ぶことで、不快感を与えないよう、又スキントラブルを防ぐように注意する事を再認識した。</p>
10月	行事等	秋祭り(10/15) 屋外駐車場を開放し、地域の皆さんやボランティアの皆さんを招き、又、外部の飲食店にも出店を依頼した。昨年度同様、小学校、保育所の他、キッズダンスグループや、城西国際大学吹奏楽団の演奏等、大変盛り上がった舞台の内容であった。他施設のご利用者をお招きしたり、学生ボランティアを募ったりと更なる地域交流のあった秋祭りが開催できた。

	紅葉狩り	海の駅(九十九里町)の外出へ予定変更
	外食 (10/27)	ばんどう太郎へ 特養ご利用者 3 名、ショートご利用者 2 名をお連れした。 寿司のネタに匂が入っており、誤嚥の為匂を他のネタへ変更した。又、出発前に外出の拒否があったご利用者には、外出せずテイクアウトをし施設内にて召し上がって頂いた。
	大総小学校運動 会参加 (9/18)	ご利用者 6 名及び職員にて運動会の観戦をした。小学生と一緒に玉入れに参加し、ご自分で拾い玉を入れる方、児童のみなさんが拾ってる玉を入れる方、どなたも一生懸命でした。大総地区社協のボランティアのみなさんが作って下さったちらし寿司をお土産に頂き、施設に戻って召し上がる姿は、運動をした後の清々しい笑顔でいっぱいだった。
	体育の日応援弁 当 (10/10)	【メニュー】 太巻き寿司・エビフライ・キャベツ炒め・清まし汁・みかんゼリー
	秋の味覚御膳 (10/19)	【メニュー】 栗ご飯・さんまの蒲焼き・厚揚げのたらこ炒め・茄子の煮浸し・味噌汁
	ハロウィン (10/28)	仮装をしたご利用者と一緒にかぼちゃプリンの上にホイップクリームを絞り、召し上がって頂いた。 ご利用者には馴染みの無いイベントではあったが、みなさまが協力的で楽しんでいる様子もあった。
	音楽療法 (10/10・10/24)	延 67 名参加 歌の当時の流行を思い出し、語る場面も見られた。
	衛生委員会(10/18) カンファレンス(施設サービス計画書会議含 む)(10/19) 給食会議(栄養サービス計画書会議含 む)(10/4) 業務改善会議(10/21) 高齢者権利擁護・身体拘束廃止検討 委員会(10/20) 個別機能訓練会議(10/4) 内部研修(喀痰吸引実地(随時)・排泄 (9/28))	【衛生委員会】 夕食後の下膳時間が遅れる事について、原因と今後の対策について話し合った。 【カンファレンス】 新規ご利用者のその後の様子について確認し、そのご利用者の興味がある物やケアの方法について話し合った。 【給食会議】 9 月のイベントの反省及び、ご利用者の食事の形態及び様子について検討した。
11 月	行事等	菊見学 (11/3～11/8) 山武市のぎくプラザへ菊花展の見学へ。1 日 5 名～10 名のご利用者をお連れし、みなさんに楽しんで頂ける様配慮した。のぎくプラザの広場スペースでの鑑賞であり舗装されていた為、車イスでの移動が簡易であった。 お土産に菊の苗がもらえる日もあり、ご利用者が満足した様子だった。
	横芝光町文化祭 出展 (11/5)	貼り絵の出展及び文化祭へ出向き、他の老人ホームや保育園児等の作品を鑑賞した。ご利用者の中には出展した作品の製作に関わった方もおり、達成感あふれる様子であった。
	ジャム作り (11/24・11/25)	獅子柚子の皮をむき、砂糖と合わせ煮込みながらジャムにする調理工程をご利用者で行った。調理工程中、香りを楽しんだり、鍋の中の柚子と砂糖

		を混ぜる等、できることをご利用者にお問い合わせしながらジャム作りを行った。
	入所者インフルエンザ 予防接種 (11/10～)	ご利用者 56 名接種 職員については 11/17 より随時実施 30 名接種
	おでんバイキング (11/14)	デイサービスのご利用者には 1 テーブル毎に土鍋で提供し、特養・ショートのご利用者には 1 品ずつの提供スタートによりおかわり制とした。 いつもとは異なったテーブルの配置での食事とし、みんなで鍋を囲む姿は家族団らんを想像させた。昨年デイサービスご利用者より、こんにやくも食べたいというご利用者の要望があり、デイサービスのみこんにやくをプラスしたメニューとした。 【メニュー】 おでん(こんにやく(デイのみ) なんと・厚揚げ・大根・たまご・じゃがいも・はんぺん) 青菜ご飯・ごまだれ和え・味噌汁・カルピスゼリー
	紅葉狩り御膳 (11/22)	【メニュー】 ご飯・鮭のきのこソース・おろし和え・秋の味噌汁・葛饅頭
	りんごデザート (12/5)	出来たての焼きりんごをご利用者にお配りし、生クリームをご自分でのせて召し上がって頂くスタイルでの提供を行った。クリームをスプーンですくいながらたくさんかける方、「わからないからやって」と高齢者にとっては馴染みの少ない食べ方ではあったが、みなさんおいしそうに召し上がっていた。
	外食 (11/30)	ばんどう太郎へ ご利用者の食事形態に合わせご飯をお粥にする等の配慮を行った。 又、今回はご利用者のご家族が数名同行する事となり、久々のご家族での食事するご利用者の微笑ましい姿が見受けられた。 他のご利用者も、普段一緒に食事を摂らない職員との食事に、「美味しそうに食べるね。」と声も掛けていた。
	音楽療法 (11/14・11/28)	延 67 名参加 他者の歌ごえにつられて歌を思い出し歌う様子がうかがえた。
	他	11/8【熊本県郷土料理】 えび飯・ひこずり(なすの味噌炒め)・ざぜ豆(煮豆) タイピーエン
		11/17【大総小学校交流会】 1、4、5 年生 23 名による交流会。児童による詩の朗読や合唱を聞いたあと、児童手作りの写真たてをプレゼントされた。 ご利用者にお礼の言葉を事前にお問い合わせしておき、交流会最後にお礼の言葉を述べて下さった。
		11/24・11/28【海の駅九十九里・いわし資料館見学】 1 年半程前に新しくオープンした、九十九里町にある海の駅へ。屋内はバリアフリー化され、資料館には大漁のいわしが泳いでおり見応えがあった。 フードブースもあり食事も可能である為、次回は食事についても検討していきたい。漁港のすぐ前にあり、普段施設ではなかなか感じる事の出来ない潮風を感じることができた。
会	衛生委員会(11/11)	【防災訓練】

議 等	<p>カンファレンス(施設サービス計画書会議含む)(11/22)</p> <p>感染症対策委員会(11/11)</p> <p>給食会議(栄養サービス計画書会議含む)(11/8)</p> <p>業務改善会議(11/25)</p> <p>個別機能訓練会議(11/8)</p> <p>防災訓練・防災委員会(12/9)</p> <p>リスクマネジメント委員会(11/16)</p> <p>レクリエーション会議(12/26)</p> <p>内部研修(喀痰吸引実地(随時)・高齢者権利擁護、身体拘束廃止(11/15・11/18))</p> <p>職員腰痛健診(11/19・12/2)</p>	<p>消防署員立会いの防災訓練を行い、避難訓練終了後、水消火器を使用した消火訓練を行った。</p> <p>【業務改善会議】</p> <p>個人面談の日程についての確認や、介護部副主任の起用について候補者の業務の経過を基に検討した。</p> <p>【介護看護会議】 11/30 実施</p> <p>4人夜勤から3人夜勤体制にする事でのメリット、デメリット、業務分担内容を基に職員の配置について話し合った。</p> <p>【内部研修(看取り)】 11/23・11/28 実施</p> <p>看取りケアの基本方針や指針、当施設の看取りの現状について学んだ。</p> <p>【職員腰痛検診】</p> <p>介護職員 27名受診</p>
12 月 行 事 等	<p>焼きいも会 (2/8)</p> <p>クリスマス会 クリスマスデザートバイキング (12/23)</p> <p>餅つき大会 (12/26)</p> <p>イルミネーションツアー (12/30)</p>	<p>中庭にてドラム缶型のバーベキューコンロに火を起し、焼き芋を行った。さつまいもは、生のままだと火が通らず時間がかかる為、事前に軽く蒸しておくこととした。さつまいもをアルミホイルで包む作業はデイサービスのご利用者に行って頂いた。中庭にスペースを確保し、焼けたさつまいもを中庭にてみなさんで食べられるようご利用者をお連れした。</p> <p>夢中で召し上がっており、2本、3本と召し上がるご利用者もいた。大総保育所の園児を招き、園児は初めて見る焼きいもに大変興味を示しており、又、その様子を見るご利用者も、園児に話しかけたり焼いもの皮をむいてあげたりと、世話を焼く姿も見られた。</p> <p>ご利用者とのイベントと同時に地域交流も図れた行事であった。</p> <p>ご利用者の中にキリスト教信者の方がおり、主の祈りを捧げてもらい、ご利用者も大変満足していた。各部の出し物の他、クリスマスプレゼントとしてDVDレコーダーをご用意した。ご家族の皆様も数名来苑し、ご利用者と楽しい時間を過ごしていた。</p> <p>【デザートメニュー】</p> <p>カップケーキ・ピザ・あんみつ・練りきり・ロールケーキ・さつまいもケーキ・チーズケーキ・パスタ・キラキラゼリー・プリン・コーヒーゼリー・クッキー・シュークリーム</p> <p>臼と杵を用いて、ご利用者ともちつき大会を楽しんだ。ご利用者に参加して頂き、掛け声に合わせて杵を持ち上げていた。昔は自分もよくやった等、懐かしんでいた方も居られた。</p> <p>全国的にノロウイルスが大流行していることもあり、ついたもちをちぎる工程での感染の危険性を配慮し、鏡もち用にし、提供分は白玉しるこを用意した。</p> <p>みのりの郷(東金市)→ナカワ不動産(山武市)のイルミネーションを観て回る夜間の外出を行った。季節柄、車中での鑑賞の予定が、近くで見たいというご利用者の要望に添い、ナカワ不動産では車外へ出て眺めることとした。初めて観るイルミネーションに、ご利用者の大変感激している姿が見られた。今年度初めての試みであり、1日だけの外出であったがご利用者の楽しそうな姿を見て、来年度以降は何日かに分けたくさんのご利用者をお連れし</p>

		たいと感じた。	
	冬至膳 (12/21)	【メニュー】 ご飯・赤魚の塩焼き・豚肉と白菜の重ね蒸し・かぶの千枚漬け風・味噌汁	
	年越しそば (12/31)	【メニュー】 年越しそば・かき揚げ・里芋の味噌煮・柚子香和え・みかんゼリー	
	音楽療法 (12/5)	17名参加 季節の歌を中心に歌唱した。季節の食べ物についても語り合った。	
	会議等	<p>衛生委員会(12/2) カンファレンス(施設サービス計画書会議含む)(12/14) 給食会議(栄養サービス計画書会議含む)(12/6) 業務改善会議(12/16) 個別機能訓練会議(12/6・12/19・12/28) 内部研修(喀痰吸引実地(随時)・感染症(インフルエンザ)予防)(12/5・12/10))</p> <p>【カンファレンス】 ご利用者の夜間の排泄について、安眠できる為のケアについて話し合った。その他、ケアプランの見直しを行った。</p> <p>【給食会議】 12/6 実施 開催予定のやきいも会に使用するさつまいもの寄付について給食会議を通じ各部に依頼した。</p> <p>【内部研修(感染症(インフルエンザ)とノロウイルス)】 インフルエンザの種類や症状、予防対策、ノロウイルスの症状や対策について学んだ。又、嘔吐物の処理の仕方を実践の方法を用いて学んだ。</p>	
1月	行事等	初詣 (1/5～1/30)	1/5～1/30 芝山仁王尊にお参りに行った。お賽銭を投げお願いするご利用者や、御守を購入するご利用者もいた。賽銭箱まで階段を上るご利用者のがんばる姿や、近くでお参りをしたいというご利用者に合わせ、車イスを持ち上げながら階段を上がり、要望に沿えるよう努めた。お参りが済んでから、駐車場にて芝山の名物のおせんべいとお茶で休憩をした。 ご利用者でも食べられるようなやわらかいおせんべいを選んだ為、どのご利用者でも食べる事ができた。 季節を感じ、又、外出の楽しみも味わう事ができた。
		うどん作り (3/21)	前日に特養・ショートのご利用者に生地をこねておいてもらい、当日に生地をのばし切る工程を、特養・ショート・デイサービスのご利用者で行った。 生地をのばすご利用者、切って麺にするご利用者、職員が付き添いながらご利用者ができることを行って頂き、ご利用者全体でうどん作りに参加できるよう職員も努めた。茹でたてのうどんのおいしさは別格で、作る事に意義があると感じ、ご利用者も職員も笑顔になれる行事であった。
		ピザ作り (3/14)	餃子の皮にお好みのソース及び具材を乗せ、ホットプレートで焼くピザ作りを楽しんだ。ツナ、コーン、ゆでたまご、ピーマン、カニかまぼこ、チーズ` をご利用者のお好みで、数種のせたり、一種のみのピザにしたりと、選んだ具材でご自分で作る達成感が得られ楽しんで頂けた。
		鮭稚魚受け入れ 及び飼育 (1/6～)	鮭の稚魚を受け入れる為、ロビーにて水槽の用意やテーブルセッティングを行った。特養、ショート、デイサービスのご利用者合同で一緒に歌を歌いながら待機時間をレクリエーションの時間とした。 大総小学校の園児の皆さんと一緒に、鮭の卵を水槽に入れる予定であったが、保育所内でインフルエンザが発生した為不参加となった。
		おせち料理	昼食時に合わせ、お屠蘇を振る舞い、お年玉をご用意し「今年1年元気で

	お屠蘇 (1/1~1/7)	お過ごし下さい」と、お一人お一人に新年のご挨拶をした。 【元旦メニュー】 赤飯・赤魚の柚子胡椒焼き・紅白かまぼこ・数の子・煮豆・だし巻き卵・紅白なます・雑煮・いちご
	七草粥 (1/7)	【メニュー】 七草粥・鮭の塩焼き・かぼちゃの煮物・白和え・清まし汁
	鏡開き (1/11)	【メニュー】 おしるこ
	音楽療法 (1/9・1/16・1/23)	延 78 名参加 冬、お正月の歌を中心に歌唱した。お正月、食べ物話題に共感の表情が見られた。
	他	1/30【愛知県郷土料理】 菜飯・エビフライ・切り干し大根のしょうゆ漬け・味噌煮込みきしめん
	会議等 衛生委員会(1/13) カンファレンス(施設サービス計画書会議含む)(1/18) 感染症対策委員会(1/13) 給食会議(栄養サービス計画書会議含む)(1/10) 業務改善会議(1/20) 個別機能訓練会議(1/10・1/20) 高齢者権利擁護・身体拘束廃止検討委員会(1/12) レクリエーション会議 内部研修(喀痰吸引実地(随時)・リハビリ、ポジショニング(未実施))	【感染症委員会】 マニュアルについて、環境面や食事面、入浴時や外出時においても取り入れるべき内容や実施している対策を再度見直しマニュアルに取り入れられるよう話し合った。 高齢者権利擁護・身体拘束廃止委員会 1/12 実施業務を行っている中で、職員が身体拘束だと感じることは何かを話し合った。又、11 月に開催した接遇の研修内容の確認と振り返りを行った。 【業務改善会議】 食に関する行事について、主体となる部署が明確でないことの問題点について話し合い、現状と改善策について話し合った。又、3 人夜勤体制で行っている現在の状況について、介護部より報告を受けた。
2月	行事等 節分(豆まき) (2/3)	鬼に扮した職員に「鬼は外、福は内」と掛け声をかけながら豆を投げた。 豆まきの前に、節分にまつわる話を職員が館内放送で行い、その内容を一生懸命聞いていた。 豆の量が少なく、全ご利用者に行き渡らなかった事や、豆を投げずに食べてしまうご利用者もあり、今後の反省点でもあり課題とした。
	梅見学 (2/27~3/3)	坂田城跡梅まつり会場へ梅見学に出かけた。気温が低い為ドライブし、車中からの見学とした。 窓を開け、梅の香りを楽しんだり、梅の他、菜の花や季節の野菜が育っている畑を見て車内の会話も弾んでいた。
	太巻き寿司作り (2/3)	太巻きをご利用者と作り、昼食に摂る予定であったが、1 月に引き続き全国的にノロウイルスの大流行ということもあり、火を通さない食材の扱いを控え、「煮豆」を作ることにした。 焦がさないよう、煮崩れしないよう、特に女性のご利用者が積極的に参加して下さり、やわらかい煮豆ができた。(おやつ時に提供)
	節分膳	【メニュー】

	(2/3)	巻き寿司・五目煮豆・チンゲン菜のサラダ・そば椀
	豚汁会 (2/23)	食堂にて豚汁を鍋から器によそう「豚汁会」を行った。ご利用者は喜ばれており時間通りに進めることはできたが、イベント感が薄く印象に残る行事とはならなかった。 【メニュー】 ご飯・カレイの照り焼き・ブロッコリーのごまだれ和え・豚汁・桜葛饅頭
	バレンタインデー (2/14)	ハート型にカットしたチョコレートケーキにホイップクリーム、カラスプレー、チョコソーストッピングし召し上がって頂くセルフスタイルとした。 ホイップクリームはできるだけご利用者に絞って頂けるよう、職員と一緒に絞り袋を持ちながらお手伝いをした。 トッピングを職員にお願いするご利用者もあり、綺麗にできあがったケーキを見てとても喜ばれていた。 おかわり用のケーキを用意しておらず、もう少し食べたいご利用者の要望に応える事ができなかったことが今回の反省点となった。
	音楽療法 (2/13)	2/13 実施 15名参加 季節の歌の歌唱。当時の思い出を語る場面も見られた。
	他	2/16【鳥取県郷土料理】 どんとろけ飯・鰯の生姜煮・らっきょうの和え物・かに汁・白花豆
2/18【福祉のつどい】 横芝光町社会福祉協議会主催の福祉の集いへ。 ボランティアグループの歌や踊り、横芝中学校の吹奏楽部による演奏を鑑賞した。「旅行に来た気分、連れてきてくれてありがとう」というご利用者からの感謝のお言葉を頂いた。		
2/28【海苔の佃煮作り】 焼き海苔をちぎって細かくし、海苔と調味料を加えて煮込む作業をご利用者で行った。焦げないようにかき混ぜながら、佃煮の香りを楽しみ、又、味見をしながら「いい味。」「ちょうどいい。」等の感想が聞かれた。		
	衛生委員会(2/10) カンファレンス(施設サービス計画書会議含む)(2/15) 給食会議(栄養サービス計画書会議含む)(2/7) 業務改善会議(2/17) 個別機能訓練会議(2/7) 内部研修(喀痰吸引実地・リスクマネジメント(3/4・3/6))	【カンファレンス】 入所1ヶ月が経過したご利用者のケア方法の見直しを行った。又、現在の次期入所候補者の情報に関しても会議内で周知した。 【業務改善会議】 地域社会貢献の取り組みについて、背景と詳細、又できる内容を話し合った。 【内部研修(リスクマネジメント)】 当施設にて起きた事故についての報告及び事例を用いグループワークにて危険箇所を話し合い、グループ毎に発表を行う。
3月	行事等	外食 (3/22)
		ばんどう太郎へ。今回の外食では、ご利用者のご家族が1名参加し、ご利用者の食事介助を行って下さった。施設で過ごすそのご利用者と職員の会話は成り立たない事が多々あったが、そのご利用者とご家族(娘さん)の会話ははっきりとしていて、「母親と娘」という関係性と親子だけが見える信頼関係そのものが垣間見える一面であった。

大総小学校へ卒業祝い (3/10)	6年生の卒業をお祝いする為、ご利用者数名を御連れし大総小学校へ。お祝いのクッキーは厨房で製作し、手作りのメダルと卒業証書はご利用者がレクリエーションの際に作成した。学校へ伺い、ご利用者より卒業生の首にメダルをかけ、プレゼントをお渡しした。ご利用者から卒業の言葉を述べ、小学生から御礼の言葉を頂いた。
大総保育所へ卒園祝い (3/16)	大総保育所の卒園児2名へ卒園のお祝いをしに保育所へ。小学校卒業生同様、クッキー、メダル、卒園証書をお渡しし、園児からは御礼の歌を歌ってくれた。中でも、園児が「そつえん式のうた」を歌い始めた際に、ご利用者の1人が一緒に歌っていた。園児とご利用者の歳の差80歳。歌は世代を越えるのだと感じた。
入所者健診(3/6)	対象ご利用者41名に胸部レントゲン撮影実施
鮭稚魚放流式参加 (3/8)	2ヶ月間飼育した鮭の稚魚を放流式にて、光クリーンパーク脇栗山川に放流した。昨年は放流式に開始時間から参加したが、川沿いで気温が低く、ご利用者の体調を考慮し、放流の開始時間に合わせて到着し参加することとした。横芝光町の役場の方々が川沿いまで車イスを引き上げて下さり、とても協力的であった。天気が良かった為、土手の上のベンチでお茶を飲みながら川を眺めていた。陽射しが暖かく、日光浴も楽しめた。
ひなまつり御膳 (3/3)	【メニュー】 ひな祭りちらし・赤魚の煮魚・菜の花ソテー・清まし汁
天ぷら祭り 3/16	食堂にて、揚げたての天ぷらを提供する天ぷら祭りを開催した。目の前で揚がる天ぷらを見て、ご利用者の食欲もいつもより増していた。天つゆの不足や、油はねによるすべる床の危険性、作業工程等の見直しに関しては、次回の検討材料をして課題を残した。 【メニュー】 ご飯・天ぷら(エビ・かぼちゃ・春菊)・きのこ豆腐の旨煮・白菜とかにかま和え・清まし汁
桜餅 (3/3)	焼きたての皮に餡と桜の塩漬けをのせ、巻いて召し上がってもらイベントを行った。自分で作った物を召し上がる事で、より楽しいおやつの時間を過ごすことができた。
音楽療法 (3/6・3/13・3/27)	延95名参加 季節の歌の歌唱。ご利用者の春の野菜について語る場面が見られた。
会議等	<p>衛生委員会(3/9)</p> <p>感染症対策委員会(3/10)</p> <p>カンファレンス(施設サービス計画書会議含む)(3/15)</p> <p>給食会議(栄養サービス計画書会議含む)(3/17)</p> <p>業務改善会議(3/24)</p> <p>リスクマネジメント委員会(3/8)</p> <p>レクリエーション会議(3/27)</p> <p>個別機能訓練会議(3/10・3/25)</p> <p>内部研修(喀痰吸引実地(随時))</p> <p>【給食会議】 ご利用者の飲み込み具合について確認及び食事形態の変更を行った。又、4月に行う花見弁当の内容やスケジュールについて確認し合った。</p> <p>【リスクマネジメント委員会】 平成28年度の事故報告、ヒヤリハット、苦情についての集計結果について確認を行った。 又、ワイスマンに入力する事故等の項目について、追加項目についての検討を行い、今後、より分析が行えるよう話し合った。</p> <p>【夜勤職員健診】</p>

	夜勤職員健診(3/6)	夜勤従事職員のみ 12名の受診
--	-------------	-----------------

7.ボランティアグループ受け入れについて

月	グループ名	内容
4	23日 ザ・ヴァンテージ	懐メロ・洋楽等のバンド演奏
5	8日 城西国際大学吹奏楽団楽遊会	吹奏楽の演奏
	28日 GB's	懐メロ・演歌を中心としたバンド演奏(職員も参加)
6	22日 ひまわり会	フラダンス・ソーラン節・踊り
8	25日 黒澤会	三味線
9	16日 大正琴・フラダンス愛好会	大正琴の演奏・フラダンス
10	15日(舞台ステージ) 城西国際大学 大総小学校 大総保育所 ザ・ヴァンテージ キッズダンスグループ its'on ダンス ビタミンC 本町若連 15日(出店者) 有限会社あいの手介護サービス NPO 法人 さんさん味工房 JA 富里 森のパン工房 あーの 株式会社 シルバーとつぶ 丸七 ファミリーマート横芝光店 家族会 豚もつ専門店 おばこや 社会福祉法人清郷会 ザ・ヴァンテージ 平山様 鈴木様	秋祭り参加
10	29日 松尾中学校吹奏楽部演奏会	吹奏楽の演奏
11	9日 ひまわり会	フラダンス、ソーラン節、一緒に歌を歌いながらの交流
12	13日 千葉県ヤクルト	腸内細菌について学び、東京音頭に合わせた便秘解消体操

8.農園計画について(収穫した野菜の使用メニュー)

収穫した野菜【なす・きゅうり・三つ葉・トマト・ピーマン・大葉】

なす(メニュー)

7/15(夕食)味噌汁・7/23(朝食)味噌汁・7/29(朝食)味噌汁・8/6(朝食)なすの煮びたし・
8/13(夕食)味噌汁・8/15(夕食)味噌汁・8/19(朝食)味噌汁・8/23(昼食)さくらえびのかき揚げ
8/26(昼食)マーホーなす・9/9(昼食)浅漬け 9/21(昼食)なすと里芋田楽

きゅうり

7/23(昼食)きゅうりとしらすの和え物・7/30(昼食)きゅうりとささみの酢の物・7/31(昼食)冷し中華
8/2(昼食)ブロッコリーとツナのサラダ・8/7(夕食)切り干し大根のサラダ・8/9(昼)和風スパゲッティサラダ・
8/11(昼)キャベツの香りし和え・8/11・8/13(昼食)塩昆布和え・8/14(夕食)浅漬け・8/20(昼食)春雨サラダ
8/23(昼食)ほうれん草のわさび和え・8/25(夕食)白菜の和風梅和え 9/9(昼食)浅漬け
9/21(夕食)酢の物

三つ葉(メニュー)

7/27(昼食)清まし汁・8/23(昼食)さくらえびのかき揚げ

トマト(メニュー)

8/5(昼食)もやしとトマトのサラダ・8/9(昼)カレーライス・8/12(おやつ)トマトジュース・8/18(昼)コーンコロケ
8/25(昼食)夏野菜カレー

ピーマン(メニュー)

8/2(昼食)チキンライス・8/11(夕食)カリフラワーのカレー炒め・8/14(昼食)ピーマン炒め・8/28(昼食)カリフラワーのケチャ
ップ炒め・9/22(朝食)なすの味噌炒め

大葉(メニュー)

8/21(昼食)卵焼き・8/26(昼食)オクラとみょうがのおかか和え

9.総評

各部の連携不足により、ミスが多数生じていることが第一の課題となる年度のスタートとなった。
ご利用者の外出や受診の際の時間の把握や準備、認定調査の為に来苑、ショート・デイサービスの併用利
用のご利用者の情報共有不足によるミス等の問題点を改善する為、毎朝各部署1名が出席し、5月より
申し送りを行う事とした。当初は9:15開始の申し送りであったが、デイサービスの職員が送迎の為申し送
りの時間に間に合わず、9:30への時間変更を行った。開始直後は定刻に集合できない部署や、申し送
りの内容不足等様々な問題があったが、毎日必ず行う事で申し送りがルーティン化し、当日の行事の内容、
受診や外出、ご利用者の身体状況等、他部署にも周知が必要な事項を毎朝確認する事により、受診
や外出の事前準備、ご利用者の状態の変化への対応、当日の来苑予定に際する準備がスムーズに行え
問題の解決に繋がった。

27年4月より開始した新入職員の研修については、当初より比較すると研修時間も増え、研修日数
を1日より2日間に増やし、新入職員とのコミュニケーションを図ることも視野に入れ、又、内容を見直し、よ
り充実した研修が行えるようになった。

5月より開講した初任者研修は、12月までの研修期間を終え、5名全ての職員が初任者研修を修了
し、無資格者より有資格者となった。研修を修了した職員は、修了証を手にする事、制服の色が変わる
事により達成感と満足感があり、モチベーションアップに繋がれたと感じる。

障害雇用者の業務については、業者に依頼していた浴室清掃を、障害雇用者で行い経費削減には

向けられたが、清掃が行き届かない箇所もあり、数ヶ月に1度の専門業者による清掃は必須であると感じる。

地域交流について、ボランティアグループの歌や演奏の訪問だけでなく、月に1度傾聴ボランティアを依頼し、身近な距離感でご利用者と対話できる関係性をもつ事ができた。その他、千葉県立松尾高等学校より地域フィールドワーク実施生徒の受け入れを行い、生徒5名のインターシップ実施を受け入れた。

その他横芝中学校からの実習の受け入れや、秋祭りには毎年依頼している小学校、保育所の他、横芝中学校、松尾高校、城西国際大学より、計19名の学生ボランティアを受け入れた。

ホームページ内は、半年に1度の掲載写真の入れ替えや、行事内容の随時更新は行ったが、ボランティア専用ページの作成までには至らず、計画が未実施という結果であった。

6月及び12月の賞与支給に合わせ個人面談を行い、職員の業務に関する疑問点や現在抱えている問題点を引き出す等、解決に向ける事で人材定着に繋がるよう努めた。

施設全体の美化活動として、毎朝15分間の清掃時間を設け、定期清掃を行う事により清潔を保つ事を心がけた。又、ロビーには、乳幼児用おむつ換え用のベッドを設置し、ご家族が面会に来られた際に、過ごし易い環境作りを心がけた。

マニュアルに関しては、委員会を行う都度少しずつではあるが、見直しを行い、見やすく使用できるマニュアルの整備を行っている状況である。

指導監査においては、法人・特養・ショート・居宅の事業所を山武健康福祉センターにより実施されたが、おおむね適切に運営されていると認められ、指摘事項はなし。という結果であった。法人設立後初めての結果であり、今後とも適正な運営に尽力していきたい。

特別養護老人ホーム

- 1.稼働率
- 2.平均介護度
- 3.身体拘束
- 4.リスクマネジメント
- 5.総評

1.稼働率(延人数)

定員 60名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
稼働率 (%)	96.9	94.9	95.6	99.8	98.9	97.4	99.6	98.9	97.6	97.5	97.9	94.6	97.5
延人数 (人)	1,745	1,765	1,721	1,856	1,840	1,754	1,853	1,780	1,816	1,814	1,644	1,759	1,779
1日当 たり人 数(人)	58.2	56.9	57.4	59.9	59.4	58.5	59.8	59.3	58.6	58.5	58.7	56.7	58.5

2.平均介護度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護度	4.0	3.9	3.9	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.0	4.1	4.0

3.身体拘束

<実施状況>

①90歳女性 要介護5

12月8日、朝食時顔面麻痺があり、酸素及び点滴治療を開始した。嚥下困難な為、経口からの服薬が不可能な状態であった。定期薬として処方されていた痙攣止めの確実な服薬を目的とし、鼻腔による経管を開始した際マーゲンチューブの自己抜去防止の為ミソ装着を行った。

排泄介助時、酸素濃度測定時、整容時にミソの取り外しを長時間行えるよう、他のご利用者よりも排泄介助に要する時間を多くとり、ご本人のストレス軽減に努めた。

ご本人の体力も回復し経口摂取ができるようになり、12月12日11:00をもって身体拘束を解除した。

4.リスクマネジメント

<事故報告(ショートステイ含む)>

月別

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	7	9	5	7	11	9	10	7	5	12	7	10	99

発生内容別

分類	転倒 転落	自虐 行為	入浴 中	離苑	徘徊	送迎 中	職員の 不適切 な行為	剥離 等	合計
件数	41	1	1	1	1	1	3	50	99

<ヒヤリハット(ショートステイ含む)>

月別

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	2	0	1	2	5	1	1	2	3	3	2	1	23

発生内容別

分類	転倒 転落	離苑	誤飲 異食	送迎 中	職員の 不適切 な行為	剥離 等	合計
件数	1	2	2	2	1	15	23

<苦情・要望等>

苦情・要望 の種類	日付	内 容
苦情	4/7	車イスからベッドへ移動する際、右足を踏まれて痛く、その際謝罪の言葉も無かった。
要望	4/14	体調の悪化により病院受診をした際、病院の玄関付近にいた母がバスタオル 1 枚の

		掛け物で待たされていた。母の寒そうな姿を見て、他のご利用者には同じ思いをさせたくはないし、対応した介護職員に対し指導をしてもらいたい。
苦情	4/17	母の死について、亡くなる数時間前にいつもの事のように症状を伝えられたが、当日亡くなり死に目に会えなかった。勤務先に症状を伝えられ、密葬で行うはずの葬儀が密葬ではなくなってしまい、香典のお返しが大変だった。褥瘡がたくさんできていたが、通常2時間おきの体位交換を行っていればそんなにはできないと思う。
苦情	4/17	祖母が乗っている車イスに、他の人の名前の御守のようなものがさがっている。又、車イスに食べかすがたくさん付いている。
要望	6/2	前回の面会時に、母が冬物を着ており、夏物を用意する様兄弟に伝え、持ってきたと聞いたのに何故未だ冬物を身につけているのか。対応した介護職員に指導をしてもらいたい。
苦情	12/13	夜、喉が渴きお水が欲しいと話したら、男性職員にそのようなものはないと言われた。
要望	12/28	夕食後、尿取りパットをあててもらったが、職員が他のご利用者の対応に急いで行った為パットのあて方がきちんとされておらず、又、再び戻ってきたその職員は、手袋を取りに行ったまま戻って来ず、パットも直ぐに直してもらえなかった。止む無くナースコールを押したが直ぐに対応してもらえず、その職員からは「別の職員がそちらに向かっている。」と言われた。 待たせておいて、別の職員に来させ、又、向かっているの一言で済ませ、対応も言葉遣いも悪いので指導して欲しい。

<横芝光町への事故報告>

- ①離苑事故 1 件
- ②骨折事故 2 件

①発生日時 6/7(火)11:20 ご利用者 82 歳女性要介護 4

2階食堂より食堂前の自室に入室後、10分の間にバルコニーへ出て外階段を降り施設外へ出てしまった。

11:30 職員 2 人 1 組で送迎車両及び徒歩にて施設周囲を捜索する。

13:05 捜索開始より 1 時間 30 分経過したがご利用者を発見できず、警察へ通報した。警察へ経緯を説明し警察犬も出動する事となった。

14:40 職員緊急連絡網をまわす。

14:50 女性警察官及び警察犬を乗せた警察車両が、施設よりご利用者のご自宅までのルートを確認中、小道よりかぼちゃを 2 つ両脇に抱え、通りに出てきた所を発見する。

14:55 連絡をしていたご家族及びご利用者の後見人に無事保護された事を報告する。

(リスクカンファレンスの内容)

昼食前の 11:30 頃は昼食前の食事介助に備え、日勤帯の職員が休憩中であり、又、1 階及び 2 階のご利用者の食事場所が各階で分かれていることから、見守りの職員が手薄であった。

この事から、食事場所を変更し、2 階の 1 箇所で行う事とした。

その他、2 階外階段より 1 階へ降りる際のドアフェンスには、開錠が複雑なベルトロックを取り付け、1 階デイベッド脇より施設外へ出る際の扉はすぐに施錠した。

今後、万が一離苑事故が起きた際に、門を出た後左右どちらの方向へ出て行ったかの確認ができるよう、施設内だけでなく屋外にもビデオカメラを設置し、捜索範囲を狭められるよう設備面も強化した。

各部署からの応援要請への対応を早める為、館内放送にて緊急招集を行うことを決定し、又、当日出

勤以外の職員にもいち早く応援要請を依頼できるよう、スマートフォンの LINE を活用した「グループ LINE」を創設した。

②-1 発生日時 12/29(木)8:45 ご利用者 92 歳女性要介護 4

左肘に痛みの訴えが有り、病院受診した際「左上腕骨折」の診断を受ける。

(リスクカンファレンスの内容)

高齢で骨が脆くなっていることもあり、椅子や車イスへの移動の際にぶつけてしまった可能性がある。又、体位交換の際に、体とベッドの間に左腕を挟み込み骨折した可能性がある。

この事をふまえ、椅子及び車イスの肘かけにタオル、クッションを当て、体位交換は 2 人介助で行う事とした。

②-2 発生日時 2/26(日)18:25 ご利用者 83 歳女性要介護 5

2 階 202 号室トイレより声が聞こえ、確認するとご利用者がトイレ内で転倒しており、病院受診の結果「右大腿部骨折」入院後、「腰部骨折」の診断を受ける。

(リスクカンファレンスの内容)

夕食前に職員にてトイレ誘導を行ったが、18:00 からの夕食の配膳に気をとられ、ご利用者がトイレに入たまま 30 分程確認を怠ってしまった。そのご利用者は身長が低くトイレの便座に腰掛けると足が床に付かなかった為、足台を使用し便座に腰掛けていた。

用をたし、便座より立ち上がった際にバランスを崩し転倒した可能性が一番高い。

又、そのご利用者がトイレ内にいる事を食堂にいる全職員が周知しておらず、長時間トイレ内にいた事に気づいていない職員もいた。

このことをふまえ、ご利用者がトイレに入っている際には必ず周りの職員にも伝え、又、食事中にご利用者が席に座っていない際には必ず所在確認を行い、全職員が所在を周知しておくよう職員間で声を掛け合う事を徹底した。

5.総評

28 年度の新しい取り組みとして行った「思い出ノート」には、季節や郷土料理のお品書き、行事に撮った写真を貼る等、僅かではあるがノートに記す事ができた。又、ご利用者との会話や出来事も記したり、中にはメッセージを記して下さるご家族も居たりと、ご利用者とご家族を繋ぐ手助けも出来たのではないかと感じた。

年に 1 度の誕生日プレゼントを、タオルや靴下だけでなく、ご利用者の希望に沿った物や内容を生活暦や聞き取りを行いながらプレゼントを選んだ。ご夫婦で入所なさっているご利用者には、当時できなかった結婚式とケーキ入刀でお祝いし、年に 1 度思い出に残るような誕生日をお祝いできるよう職員間で考案した。

食事内容では、嚥下困難者に提供していたお茶ゼリーを廃止し、個々の嚥下状態に合わせてトミの硬さが調整できるよう粉状のものをお茶に混ぜ提供した。

経管栄養のご利用者においては、栄養剤の種類の変更により、今まで起こっていた食前食後の痰がらみの減少や嘔吐が消失した。又、毎食少しずつ経口を試みながら、4 名の経管栄養のご利用者を経口摂取に移行する事ができた。

喀痰吸引処置は、定時の吸引ではなくご利用者の状態に応じて行う事とし、全介護職員の技術向上を図る為、随時実地研修を行った。

リスクマネジメントとして、事故が起こった際に決定した内容について、継続して実行されているかどうかの確認を随時行ったが、決定事項について継続や周知されていないことも多々あり、今後においても課題となった。

ショートステイ

- 1.稼働率
- 2.平均介護度
- 3.身体拘束
- 4.リスクマネジメント

1.稼働率(延人数)

定員 10 名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
稼働率 (%)	90.7	96.5	95.7	108.7	112.2	103.0	83.9	88.7	81.0	81.9	78.6	89.4	92.5
延人数 (人)	272	299	287	337	348	309	260	266	251	254	220	277	282
1日当 たり人 数(人)	9.1	9.6	9.6	10.9	11.2	10.3	8.4	8.9	8.1	8.2	7.9	8.9	9.3

2.平均介護度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護度	2.7	2.6	2.6	2.9	2.9	2.9	2.8	3.0	2.6	2.4	2.5	2.6	2.7

3.身体拘束

なし

4.リスクマネジメント

<苦情・要望等>

苦情・要望 の種別	日付	内 容
要望	4/5	トイレに行きたかったが、「また行くの？さっき行ったでしょ？」と職員に言われ、行けなかった。
要望	5/26	5/15～5/20、ショートステイ利用の退所時に熱があった為、旭中央病院へ緊急受診し持病の白血病もある事から輸血することになった。退所時に伝えられてはいたが、ケアマネージャーや相談員との連絡を密にしてもらえていれば、もう少し早い段階で発熱している状況を伝えてもらえたのではないだろうか。

苦情	8/17	パルンを装着していたが、排尿の確認をしてもらえておらず膀胱内に尿が1L溜まっていて結果熱発してしまった。
苦情	11/2	腰痛及び心臓に持病を抱えているため、昼食後寝かせてほしいとお願いしたが寝かせてもらえていなかった。
要望	12/19	5:20頃、ナースコールを20回ほど呼んだが誰にも来てもらえず、結果車イスを押してトイレに行こうとした。
要望	3/31	他のデイサービスでは毎回リハビリをしているので、ショートステイでもリハビリをしたかった。又、寝かせて欲しいと要望しても待たされ不快であった。

<横芝光町への事故報告>

なし

5.総評

手ぶらでご利用できるショートステイは3月末現在で34名中17名のご利用者が活用しており、ご家族の衣類準備の負担軽減が図れている。但し、退所時の衣類の更衣間違いや、取り扱いが不十分であり、衣替えの時期のスムーズな切り替えについては今後の課題のひとつである。

又、当日の荷物チェックは少なくなったが、毎日の業務に追われ、年度当初計画していたご利用者との触れ合いの時間やコミュニケーションの充実は思ったほど図れなかった。

稼働率は計画90%に対し92%と達成できたが、ショートステイの居宅サービスはご利用者やご家族のニーズが多様であり、ケアの質を高めていくことが今後の課題のひとつである。

デイサービス

- 1.稼働率
- 2.平均介護度
- 3.身体拘束
- 4.リスクマネジメント
- 5.総評

1.稼働率(延人数)

定員 25 名

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
稼働率(%)	61.7	64.8	62.8	69.4	59.4	67.7	72.8	73.5	69.3	64.7	64.8	63.0	66.2
延人数(人)	401	421	408	434	401	440	473	478	433	388	389	425	424
1日当たり人数(人)	15.4	16.2	17.0	16.7	14.9	16.9	18.2	18.4	17.3	16.2	16.2	15.7	16.6

2.平均介護度

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護度	2.4	2.2	2.3	2.3	2.2	2.2	2.3	2.4	2.3	2.2	2.4	2.4	2.3

3.身体拘束

なし

4.リスクマネジメント

<事故報告>

月別

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	2	1	0	0	0	3	0	0	0	6

<発生内容別>

分類	転倒 転落	自虐 行為	入浴 中	離苑	徘徊	送迎 中	職員の 不適切 な行為	剥離 等	合計
件数	2	0	1	0	0	0	0	3	6

<ヒヤリハット>

月別

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	合計
件数	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0	1

<発生内容別>

分類	転倒 転落	離苑	誤飲 異食	送迎 中	職員の 不適切 な行為	剥離 等	合計
件数	0	0	0	0	0	1	1

<横芝光町への事故報告>

なし

5.総評

立ち上がりの訓練や、食事前の口腔ケア体操、食後の健康体操は毎日欠かさず行い、利用するご利用者も日課としているリハビリであり、機能維持に繋がられているケアの内容である。

個別機能訓練においては、機能訓練指導員が在宅での環境を確認し、ご利用者やご家族のニーズを拾い、そのニーズに沿ったリハビリが行えるよう努めた。

裏庭の農園がいつも見えるデイサービスでは、野菜の育成状況が常に確認でき、収穫した野菜を調理し食べる調理レクも積極的に行った。

ショートステイ及びデイサービスを併用しているご利用者も多数おり、デイサービスご利用時に急遽必要となったご利用者の衣類をショートステイにてお預かりしている衣類から使用したり、又、ご利用中には2事業所のサー

ビスにて共有すべき情報を、職員間で連携したりと統一したケアが行えるよう努めた。

ご利用者の送迎においては、在宅での訪問介護の時間に合わせ送迎の順番に対応し、ニーズに沿えるよう努めた。又、車内に補助グリップを取り付け、車両の安全な乗り降りを行えるよう配慮を行った。送迎要員は1名増員したが、その他の職員の入退職が多く職員の定着が今後の課題となった。

居宅介護支援センター

1.計画実績数及び契約者数

2.総評

1.計画実績数及び契約者数

月別

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
介護 実績 (件)	67	67	65	66	67	73	71	72	72	69	67	72	69
予防 実績 (件)	8	7	7	7	7	8	9	9	8	9	9	8	8
契約者 数(件)	80	79	75	78	79	84	83	83	83	82	81	88	81.3

2.総評

ご利用者が、住み慣れたご自宅で暮らしやすい環境作り、又、ご家族の介護負担軽減が図れるよう、サービスの提案や精神的負担が軽減できるよう様々な相談にも対応した。

以前ご利用があった方の親族や知人からの紹介もあり新規のご利用者を獲得できている事から、適切な介護支援や満足できる介護支援が図れていると感じている。

現在のご利用者の中では独居高齢者の数も少なくはなく、親族と離れて暮らす単身世帯の高齢者が増加していく中で、介護支援の困難さや、ご利用者本人やご家族の介護支援内容への理解と信頼を深めていく事が今後の大きな課題となる。

障害者支援センター

1.計画実績数及び契約者数

2.総評

1.計画実績数及び契約者数

月別

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	平均
実績 (件)	23	10	15	0	0	0	4	8	7	11	8	10	8
契約者 数(件)	120	120	120	107	107	107	108	108	108	108	110	110	111

2.総評

28年6月に相談支援員の退職が決定し、新入職員を採用したが体調不良により内定を辞退する事となり、急遽人事異動にて相談支援員を配置した。障害者相談支援を行うにあたり、7月1日～9月30日まで事業を休止し、その間職員は必要な支援員の資格を取得する為研修を受講した。その後10月1日より事業を再開した。

事業休止中には、ご利用者が他の相談支援センターに移行するケースが13件あったが残りの107件に関しては契約を継続し再開した。障害者の相談支援は単なる計画相談だけに留まらず、ご利用者自身の悩みに対する相談や、就労継続が困難であり精神面でのサポートが必要なご利用者等、様々なケースがあり、又、支援内容に対してご利用者の理解力も乏しい事から、説明の方法や行政機関との相談を重ねどのような支援に繋がられるかを検討し対応する事が常時課題となっている。

グループホームの立ち上げに関しては、職員の確保や設備基準等様々な問題があり、計画を続行していくのは困難であることから、まずは現状の相談支援センターの確立を行う事を最優先とする。